

○ いのちの授業 感想 ○

今回の授業では命が産まれることのすごさや、体の中で起こる一つ一つの変化の大切さをあらためて感じました。たくさんの奇跡が積み重なって人は産まれてくることが分かって、命って本当に特別なものなんだと思いました。中絶の話はとてもショックでした。いろんな事情があると思うけれど簡単なことじゃないし、産むことも産まないこともどちらも深く考えないといけないことなんだと感じました。誰かの命が自分の選択に関わってくるというのはすごく責任のあることだと思います。

(1組)

小さいいのちのドアに1日に寄せられる相談が平均20~70件って多いなと感じた。学生で妊娠したとか、妊娠したら彼氏と連絡がとれなくなったとかまんがの世界の話のように思ってたけど、実際にそんな感じのことで悩んでる人が思ったよりたくさんいらっしゃるんだなと実感した。自分はかなり流されやすい性格だから、ちゃんときっぱり嫌だって言えるようにしようと思った。

(2組)

この私たちが当たり前としている生活や命はとても貴重で尊いものだとか心から感じました。そして、毎日の生活も多くの方に支えてもらっている、私が生まれたことは多くの人に喜びを与えられたのかな、と改めて考えると、とてもありがたいことだと実感しました。

(3組)

僕はこの講演会を聴いて、命の大切さに気付くことができました。赤ちゃん1人産まれるにも多くの人たちの支えも大事なんだなと思いました。男の人のこれからを考える大切さ、女の人赤ちゃんを産むという覚悟、産まれようとする強い意志、この3つがあってこそその大事な命だなと思いました。男の人が「えっ」という中途半端な気持ちで性行為をするのは間違っているなと思いました。親がどんな思いで産んだのかとか考えていきたいです。

(4組)

僕は今まで赤ちゃんの産まれ方をしらななかったり、妊娠についてを細かく知らなかったのととても勉強になりました。特に印象に残った話は電話やLINEなどで相談をしにくる悩みについてです。このようなことで悩んでいることを初めて知り、性関係の問題はたくさんあるんだということが分かりました。将来のベストパートナーを見つけるための準備方法をたくさん教えていただいたので、自分磨きをしっかりしとしてその時まで待っておうかなと思います。



(5組)



私はいのちの授業の講演を聞いて、自分についてよく考えて見直すことができました。今までは自分がなぜ生まれてきたのかがよく分かっていなくて、自分がいる意味はないかもと思って悲しい気持ちになるときがありました。講演で赤ちゃんが無事産まれてたくさんの人が喜んでいる写真を見て、私が産まれたときも同じように祝ってくれた人たちがいたと考えると心が軽くなったように思います。

(6組)

男の人は、女の人の大変さと苦痛や苦労を理解してパートナーによりそうことが大切だと思いました。「本当の愛」がなければパートナーのことを一番に考えて大切にすることもできず、命をさすかっても笑顔になんてなれることはなく、自分のことばかり考える男は逃げ、女の方は苦しみ続ける、このような事態を引き起こして軽い気持ちでやってしまったことは一生残る大きな傷となり、けっきょく誰も幸せになれなくなってしまうことが、僕はとても悲しくて、許せないと思いました。

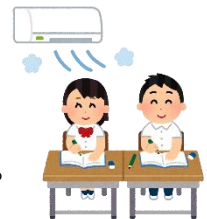
(7組)

○ 教室開放のお知らせ ○

7月25日(金)～8月1日(金) 8:30～11:30

場所: 3年6組教室(2組から6組へ変更になりました)

* 何時に来てても帰ってもOK! 詳しくはクラスルームで確認してください。クーラーのきいた教室で自主学習にはげみましょう。



○ 今後の予定 ○

8月19日(火) 全校登校日 課題提出 * 体操服登校可

9月 1日(月) ①始業式 ②社会テスト ③数学テスト(定規・コンパス)

④学活 課題提出 * 制服登校

9月 2日(火) ①理科テスト(定規) ②国語テスト ③英語テスト

④⑤学活 課題提出 * 給食開始

* 上記3日間の課題や持ってくるものは夏休みのしおりを参照してください

保護者の皆様

先日は個別懇談にお越いただきありがとうございました。明日から中学校最後の大切な夏休みが始まります。自分の進路実現に向けて多くの時間を割くことになる子どもたちを見守っていただければと思います。よろしくお願いいたします。